

## はたらく

お父さん、一人で寂しくないですか。九州は遠くてあまり帰れないから、毎日手紙を書けと言われてたけれど、やっぱりちょっと無理です。でも、できるだけ書くようにします。ごはんの時は、いつもみんなでお父さんのことを話しています。まだ会社で働いているかなとか、もう家に帰ってこの番組見てるかなとか。

今晚もカレーを食べながらお父さんのことを話している時、お母さんは、お父さんがいない方が食事の用事が楽でいい、なんて言っていました。もちろんこれは冗談で、本当はとても寂しがっているんです。電話が鳴ると「あら、お父さんかしら」と、すごく嬉しそうな顔をするので分かります。

ミエは、お父さんがこの前おみやげに買ってきてくれたCDを、とても喜んで聞いています。ミエは、「お父さんはミエのことが一番好きなんだよ」と言うので、僕はちょっと頭に来ていますが、それでもミエはまだ小さいんだからと思って、何も言いません。でもお父さん、僕には新しいパソコンゲームを買って来てね。

僕は毎朝6時に起きて、ドンに散歩をさせています。お父さんとの約束だから

ねむ がんば えら どう はじ  
ら、眠くても頑張<sup>つて</sup>やっています。偉いでしょう、お父<sup>さん</sup>。初<sup>め</sup>は、いつも  
さんぽ つ ひと ちが いや いっしょ い  
散歩<sup>に</sup>連れてい<sup>っ</sup>てくれた人と違<sup>う</sup>ので、ドン<sup>は</sup>嫌<sup>が</sup>って、一緒<sup>に</sup>行<sup>き</sup>たがらな  
な あいだ まえだ  
かったけど、このごろは慣<sup>れ</sup>てきたようです。この間<sup>、</sup>ドン<sup>を</sup>くれた前<sup>田</sup>さん<sup>に</sup>  
あ てんきん きゅうしゅう い はな ざんねん  
会<sup>っ</sup>たので、お父<sup>さん</sup>が転<sup>勤</sup>で九<sup>州</sup>へ行<sup>っ</sup>た<sup>っ</sup>て話<sup>す</sup>と、残<sup>念</sup>が<sup>っ</sup>ていまし  
まえだ やきゅう ひと た  
た。前<sup>田</sup>さん<sup>の</sup>野<sup>球</sup>チ<sup>ーム</sup>、また人<sup>が</sup>足<sup>り</sup>なくな<sup>っ</sup>たそ<sup>う</sup>です。

とう すこ うんどう うんどう ふと  
お父<sup>さん</sup>、少<sup>し</sup>は運<sup>動</sup>していま<sup>す</sup>か。運<sup>動</sup>しな<sup>い</sup>とす<sup>ぐ</sup>太<sup>る</sup>から、でき<sup>る</sup>だけ<sup>た</sup>  
うんどう くだ  
く<sup>さん</sup>運<sup>動</sup>して下<sup>さ</sup>い。

おそ やす  
じゃ、も<sup>う</sup>遅<sup>い</sup>から、こ<sup>れ</sup>でや<sup>め</sup>ま<sup>す</sup>。お休<sup>み</sup>な<sup>さ</sup>い。

とう  
お父<sup>さん</sup>へ

しんいち  
進<sup>一</sup>より